

映像用回線終端装置とテレビ等との接続について

フレッツ・テレビ伝送サービス(フレッツ・テレビ、青葉ケーブルテレビ & フレッツ光、宮城ケーブルテレビ & フレッツ光、ダイバーシティメディア & フレッツ光、飯田ケーブルテレビ & フレッツ光、さやまケーブルテレビ & フレッツ光、行田ケーブルテレビ & フレッツ光、及び岩手ケーブルテレビジョン & フレッツ光)または、コラボレーション事業者の提供するテレビサービスをご利用いただくにあたり、お客様にて映像用回線終端装置とテレビを接続する場合に、必要となる物品やテレビとの接続方法などについて、ご確認いただきたいことがございますので、ご一読いただきますようお願い申し上げます。

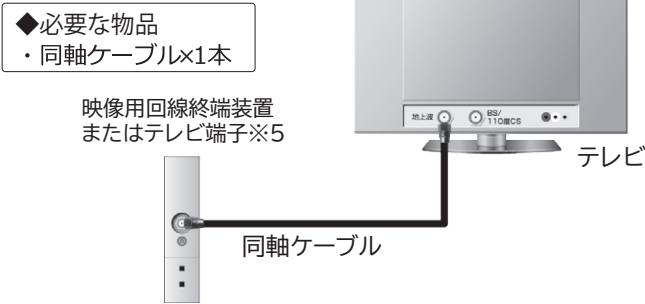
■必要な物品等

<p>地上デジタル放送・BSデジタル放送 対応機器※1</p>  <p>地上デジタル放送非対応 テレビ + デジタルチューナー 搭載テレビ</p>	<p>同軸ケーブル※2</p>  <p>テレビ周りに使用する同軸ケーブル:4C-FB以上を推奨 住宅内幹線に使用する同軸ケーブル:5C-FB以上を推奨</p>	<p>分配器※3</p>  <p>分配器例 (2分配器)</p> <p>分配器例 (3分配器)</p>
--	--	--

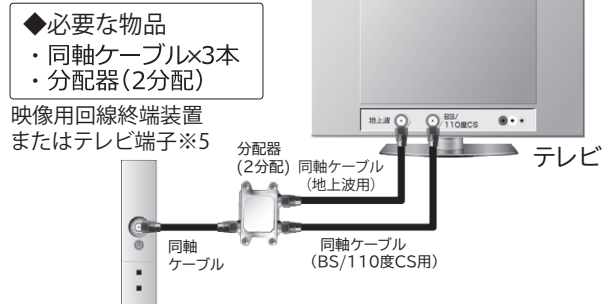
- ※1 地上デジタル放送およびBSデジタル放送を視聴する場合に必要となります。
- ※2 同軸ケーブルの先端部分がプラスチック製の物や、ケーブルの種類が3C-2V、5C-2Vのものより遮蔽性が優れる「5C-FB、S-5C-FBの同軸ケーブル」のご使用を推奨します。
- ※3 分配器のケースがプラスチック製のものより遮蔽性が優れる「アルミダイキャスト製」で、周波数が2150MHzまで対応している分配器のご使用を推奨します。

■テレビとの接続例と必要となる物品等※4

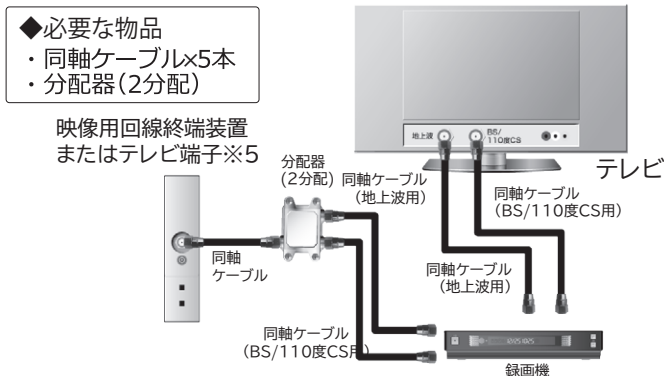
●地上放送のみ視聴する場合



●地上放送+BS放送を視聴する場合



●デジタル対応録画機等と接続する場合 (地上放送+BS放送視聴)※6



- ※4 必要となる物品等については、視聴されるテレビ台数分のご準備をお願いします。
- ※5 テレビ端子での視聴は、映像用回線終端装置と共聴設備との接続工事を実施した場合に視聴可能となります。また、テレビ端子は、BS/CS放送を通過させる70～2150MHzに対応したF型端子のご使用を推奨いたします。お客さまの設備状況等によりご視聴いただけない場合があります。
- ※6 接続方法は一例となります。ご利用のテレビおよびデジタル対応録画機等により接続形態が異なりますので、テレビおよびデジタル対応録画機等の取り扱い説明書をご確認ください。